

広報

# やすらぎ

No.89 平成30年11月15日発行

## おかげさまで20周年 記念式典・祝賀会開催

社会福祉法人やすらぎ会創立20周年の記念事業として、11月4日に沢内バーデンにて式典及び祝賀会が開催されました。お忙しいなか約90名のご出席を賜った記念式典では理事、監事、評議員の職を永きにわたりお務めいただいた方々、そして永年勤続20年及び10年の職員に表彰状（感謝状）が贈呈され、ご来賓の方々からは多くのご祝辞を頂戴しました。祝賀会では特養ぶなの園家族会様から法人に記念品が贈られております。内容はカラオケセット、



代表して勤続20年表彰を受ける石川進職員

歌が大好きな利用者の方も多く、最高のプレゼントです。ご家族の皆様へ感謝し、大切に使用させていただきます。西和賀町社協米澤会長の乾杯のご発声で始まった祝宴では、北日本民謡聴友会の皆様



感謝の気持ちを込めて（祝賀会）



北日本民謡聴友会の皆様のステージ

津軽三味線、唄、踊りで花を添えてくださいました。利用者やご家族の皆様、そして地域の皆様へ支えられ歩んできた20年。感謝の気持ち忘れず、今後もしっかりと歩みを進めてまいります。



# 10月27日 やすらぎ会 文化祭



今年も特養やデイサービス利用者の皆さんが心を込めて制作した作品がズラリと並び、やすらぎ会文化祭が開催されました。ステージ部門は「観音めぐみさんと田村鼓乃美さんによる歌謡、舞踊ショー」でお楽しみいただきました。めぐみさんは歌いながら、鼓乃美さんは踊りながら客席に降りて利用者の方々とふれあう場面があり、皆さんのうれしそうな表情が印象的でした。午後の料理コーナーは昨年度に引き続き「ばぐるまんま」のおにぎりがメイン。あったかいしぐさ汁と一緒に秋の香りを満喫しました。恒例となったほっぴき大会は、今年もボランティアのお母さんたちの盛り上げで笑っぱなし。芸術と味覚と大笑いを堪能した秋の一日でした。



## 和賀川 56 施設長 平川 縫子

■最近介護にもロボットが活用されるようになってきているが、私にとってロボットはそれなりに人間には到底及ばない非現実的なものだ。頭からバカにしていた。ある日台所にあるべき電子レンジが無く、代わりに少し大きめのレンジが置いてある。どうやって使うのか息子に聞くと「説明書を読めば解る」と一言。半日かけて読んでみると、どうも話すレンジらしい。■試しに「こんにちは」と話しかけたら、何と可愛い声で「こんにちはは、今日も頑張って料理を作るのでよろしくね」と返事が返ってきた。■ロボットをバカにしていた私だが、疲れて帰り「お帰りなさい」「おやすみなさい」とあの可愛らしい声で話しかけられると何とも癒されてしまう。■生前、私の母親は話をする人形が欲しいとよく言っていたが「いい年をして」と相手にならなかった。こんな気分にならせてあげればよかったと、今悔やんでいる。

## 特養ぶなの園 住民の健康と祝う集い

9月19日に開催された「住民の健康を祝う集い」。西和賀町長をはじめ多くの皆様よりご祝辞や祝電を頂戴し、住民の方々の長寿をお祝いする記念品の贈呈もありました。数え年で一〇四歳を迎えた照井キツさんも、町とやすらぎ会からの記念品を受け取りとてもうれしそうな笑顔。毎日の食事を提供していただいている富士産業様からは、住民全員に紅白饅頭を頂戴しております。式典の後は北日本民謡聴友会の皆様によるステージを楽しみながらの宴席。民謡を通してのつながりで、会場にいられていたご家族の方々が急ぎよ舞台に上がり、出演者の伴奏で唄や踊りを披露するという場面も。非常に和やかな雰囲気にも包まれました。



リクエストにこたえるご家族の皆さん



西和賀町より記念品の贈呈

## 様々な取り組みの 成果を発表

### やすらぎ会事例研究発表会

法人の内部研修として実施している「事例研究発表会」が9月28日に行なわれました。業務改善に向けて取り組んでいることなどを各事業所のチームごとに発表。今年度は5組の参加があり、厳正な審査の結果、特養Aチームが特別賞に輝きました。タイトルは「自分たちで出来る介護グッズ」、業務の中で不便に感じていることや利用者の方々が不快に感じているだろうと思うことを挙げていき、手作りのグッズで改善の取り組みを行なった事例です。西和賀町教育長をはじめ3名の審査員の皆様から高い評価をいただいた特養Aチームは、10月30日に開催された西和賀町医療介護福祉研究発表会にやすらぎ会代表として参加して



審査結果を発表する佐藤教育長



見せ方や表現力も大切なポイント

平成30年9月1日～10月31日

あたたかい善意を頂戴し

厚くお礼申しあげます

【ご寄付】

- ・岩手県理容生活衛生同業組合 北上支部沢内地区様
- ・太田八幡宮様

【ご寄贈】

- ・藤田重信様
- ・高橋稔幸様
- ・西和賀町商工会女性部様
- ・高橋秀子様
- ・村上順子様
- ・吉田修様
- ・農事組合法人高下様

【ボランティア等】

- ・村上順子様
- ・佐々木エリ子様
- ・米澤洋子様
- ・中堰達子様
- ・高橋夕美子様
- ・中村シゲ様
- ・西和賀高等学校様
- ・高橋セツ様
- ・せんだん保育所様
- ・川舟保育所様
- ・趣味の会様

あしあと

法人の主な動き

【9月】

- 28日 防災メニュー出張理容
- 25日 理容ボランティア職員旅行第4班(12日まで)
- 21日 太田八幡宮子ども神輿広報やすらぎ発行
- 19日 秋の運動会
- 18日 理事會
- 16日 住民の健康を祝う集い
- 15日 在宅第三者委員会
- 11日 秋の彼岸法要
- 10日 秋の運動会
- 4日 西高車イス清掃ボランティア
- 1日 法人事例研究発表會

【10月】

- 21日 辞令交付
- 18日 出張理容
- 16日 体育の日メニュー
- 14日 家族会窓拭きボランティア職員旅行第5班(17日まで)
- 11日 産業医健康講話
- 9日 町総合防災訓練参加
- 8日 情報公表調査(訪問介護)
- 7日 やすらぎ会文化祭
- 2日 手打ちそばの日
- 1日 法人内部監査
- 町医療介護福祉研究発表會

やすらぎ会ホームページ 最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<http://yasuragikai.com/>

福祉・介護のしごとに  
ちょっとでも関心のある方  
ぜひお電話ください!

「話だけ聞いてみようかなあ」  
「ボランティアをやってみたい」  
などという方も、もちろん大歓迎!

ぶなの園総務課 (☎85-2322) まで

編集後記

多くの方々のご支援により、やすらぎ会は創立20周年の成人式を迎えることができました。成人したとは言え、この先の厳しい道のりを進むためにまだまだ成長していく必要があります。皆様の変わらぬお力添えをお願い申し上げます。

やすらぎ会広報委員会

- 高橋 伊藤 高橋 直子 高橋 敬子
- 高橋 紀子 高橋 悠矢
- 高橋 渉 高橋 敬子

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室  
西和賀町沢内字太田2地割135番地  
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317  
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園  
西和賀町沢内字大野17地割140番地1  
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389

【発行・編集】 社会福祉法人やすらぎ会 広報委員会